

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2020.10.30
No.464



業況 BSI リーマンショック時に迫る低水準続く (2020年7～9月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2020年7～9月期の県内企業の業況実績
2020年10～12月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2020年7～9月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 46.3$ (前期比 1.8 ポイント低下) 4 期連続低下
リーマンショック直後の $\Delta 50.0$ (2008 年 10～12 月期) に迫る低水準続く
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森地区上昇、津軽、県南の両地区低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 4 期ぶり上昇、「出荷高 BSI」 4 期連続低下
「受注高 BSI」 2 期ぶり低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 4 期ぶり上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶり低下、非製造業 3 期ぶり上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「売上・受注不振」最多 以下「競争の激化」、「人員不足」など続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」上昇見込み $\Delta 44.3$ (当期比 2.0 ポイント上昇)

◎調査要領

調査時期 2020年10月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 319社

回答企業 240社 (回収率: 75.2%)

(産業別) 製造業 56社 建設業 46社 卸売業 55社 小売業 31社 運輸業・サービス業 52社

(地区別) 青森地区 87社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

県南地区 82社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

津軽地区 71社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI = 「業況良好企業及びやや良好企業の割合」 - 「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 竹内 慎司

1 2020年7～9月期の業況

[1] 業況 ～リーマンショック時（2008年10～12月期 △50.0）に迫る低水準続く～

◎全産業「業況BSI」は、**△46.3**（前期比1.8ポイント低下、4期連続低下）

製造業 △48.2（同 5.8ポイント低下） 非製造業 △45.7（同 0.5ポイント低下）

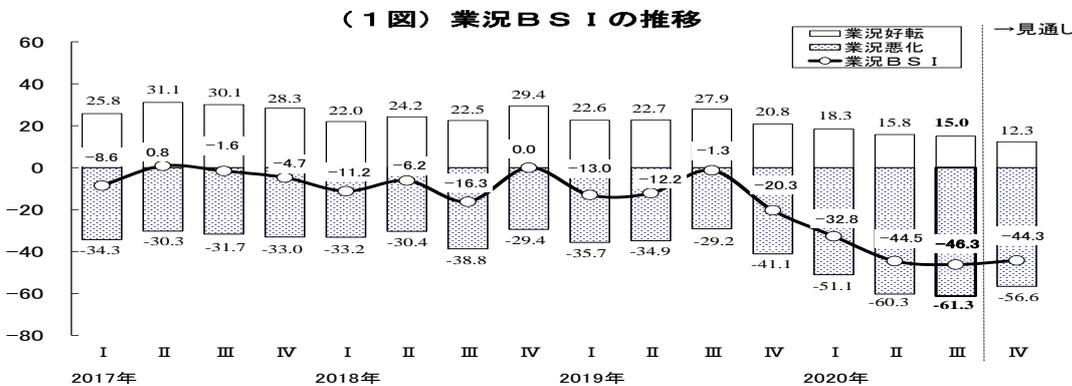
<好転> 運輸・サービス業△61.5（同 10.7ポイント上昇） 宿泊、娯楽、ガスなど良化

小売業 △54.8（同 8.5ポイント上昇） 衣服、自動車など良化

<悪化> 建設業 △21.7（同 15.2ポイント低下） 総合工事、設備工事で悪化

製造業 △48.2（同 5.8ポイント低下） 電子部品・デバイス、精密機械など悪化

卸売業 △45.5（同 4.1ポイント低下） 建築材料で悪化



(1表) 産業別業況BSIの推移

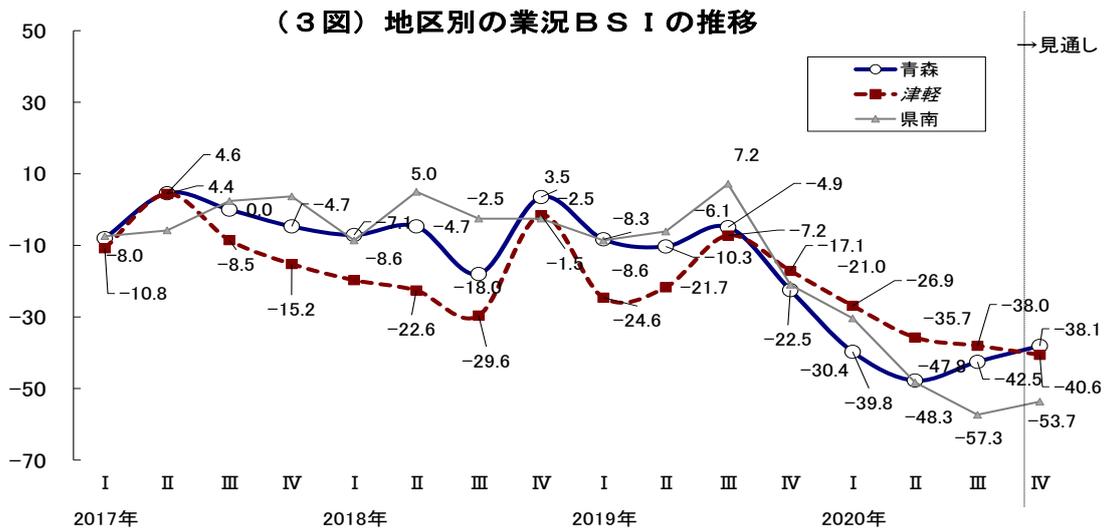
	製造業					非製造業	合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス		
2019年 7 - 9 月期	0.0	-13.3	-8.8	7.4	11.8	-1.7	-1.3
10 - 12 月期	-21.8	-6.8	-43.1	-32.3	0.0	-19.9	-20.3
2020年 1 - 3 月期	-29.6	-15.9	-32.1	-46.4	-44.0	-33.7	-32.8
4 - 6 月期	-42.4	-6.5	-41.4	-63.3	-72.2	-45.2	-44.5
7 - 9 月期	-48.2	-21.7	-45.5	-54.8	-61.5	-45.7	-46.3
来期見通し	-42.6	-31.1	-50.9	-41.9	-52.0	-44.8	-44.3

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」青森地区上昇、津軽と県南両地区低下～

◎青森地区「業況BSI」 △42.5（前期比 5.3ポイント上昇）

◎津軽地区「業況BSI」 △38.0（同 2.3ポイント低下）

◎県南地区「業況BSI」 △57.3（同 9.0ポイント低下）



(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 7 - 9 月期	-4.9	-7.2	7.2	-18.8	-10.0	-11.5	-6.3	0.0	-15.4
10 - 12 月期	-22.5	-17.1	-21.0	-31.3	6.7	-54.2	-18.8	6.7	-45.8
2020年 1 - 3 月期	-39.8	-26.9	-30.4	-41.2	-30.8	-26.1	-47.1	-7.1	-17.4
4 - 6 月期	-47.8	-35.7	-48.3	-27.8	-57.1	-38.5	-33.3	-57.1	-42.3
7 - 9 月期	-42.5	-38.0	-57.3	-52.9	-84.6	-40.0	-23.5	-85.7	-56.0
来期見通し	-38.1	-40.6	-53.7	-37.5	-42.9	-56.0	-18.8	-38.5	-60.0
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 7 - 9 月期	4.1	-12.5	4.7	-42.9	5.9	7.1	10.6	-18.8	-2.0
10 - 12 月期	-32.0	-23.1	-27.9	-14.3	12.5	-35.7	-2.0	-22.9	-13.0
2020年 1 - 3 月期	-62.7	-50.0	-68.2	23.1	-17.6	-12.5	-21.4	-42.4	-19.1
4 - 6 月期	-62.7	-50.0	-68.2	23.1	-17.6	-12.5	-21.4	-42.4	-19.1
7 - 9 月期	-63.6	-47.5	-70.0	-23.1	5.9	-26.7	-25.9	-25.0	-23.1
来期見通し	-44.4	-39.5	-63.2	-33.3	-41.2	-46.7	-11.3	-7.9	-17.6
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 7 - 9 月期	10.3	-4.8	-6.3	-3.8	-11.9	-3.7	11.3	10.8	16.9
10 - 12 月期	0.0	-9.1	-4.0	-5.2	-9.0	-13.9	10.3	1.5	12.5
2020年 1 - 3 月期	-15.1	-25.0	-23.5	-32.2	-27.5	-34.5	4.7	-11.6	0.0
4 - 6 月期	-15.1	-25.0	-23.5	-32.2	-27.5	-34.5	4.7	-11.6	0.0
7 - 9 月期	-22.2	-15.4	-22.8	-20.2	-22.4	-43.4	13.1	0.0	14.5
来期見通し	-17.7	-23.8	-20.5	-18.3	-26.2	-38.2	9.8	-12.3	2.7

[3] 売上高 4 期ぶり上昇、出荷高 4 期連続低下、受注高 2 期ぶり低下

◎ 「売上高 BSI」 $\Delta 60.7$ (前期比 0.3 ポイント上昇 4 期ぶり上昇) ↗

<上昇> 運輸・サービス業 $\Delta 63.3$ (同 12.6 ポイント上昇)
 ⇒ 道路貨物運送、宿泊、物品賃貸業など上昇

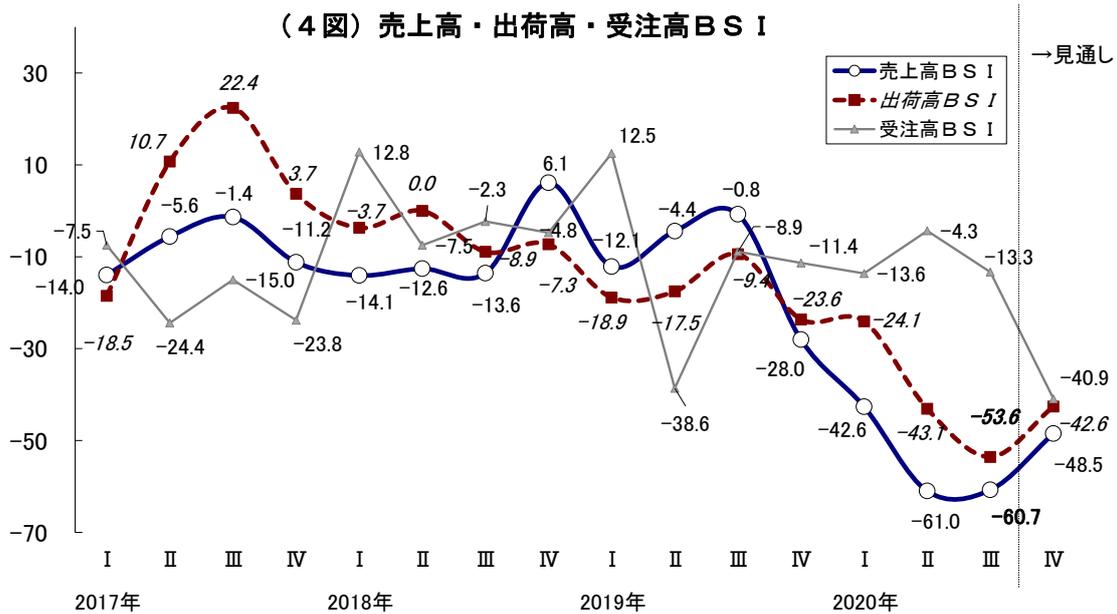
<低下> 小売業 $\Delta 64.5$ (同 1.2 ポイント低下)
 ⇒ 飲食料品で低下
 卸売業 $\Delta 56.4$ (同 10.8 ポイント低下)
 ⇒ 建築材料、飲食料品、繊維で低下

◎ 「出荷高 BSI」 (製造業) $\Delta 53.6$ (前期比 10.5 ポイント低下 4 期連続低下) ↘

⇒ 飲料、パルプ・紙、印刷、電子部品・デバイス、精密機械などで低下

◎ 「受注高 BSI」 (建設業) $\Delta 13.3$ (前期比 9.0 ポイント低下 2 期ぶり低下) ↘

⇒ 総合工事、職別工事、設備工事の全てで悪化



[4] 採算 ～「採算BSI」、4期ぶり上昇～

◎全産業「採算BSI」△28.6（前期比3.1ポイント上昇 4期ぶり上昇） ↗

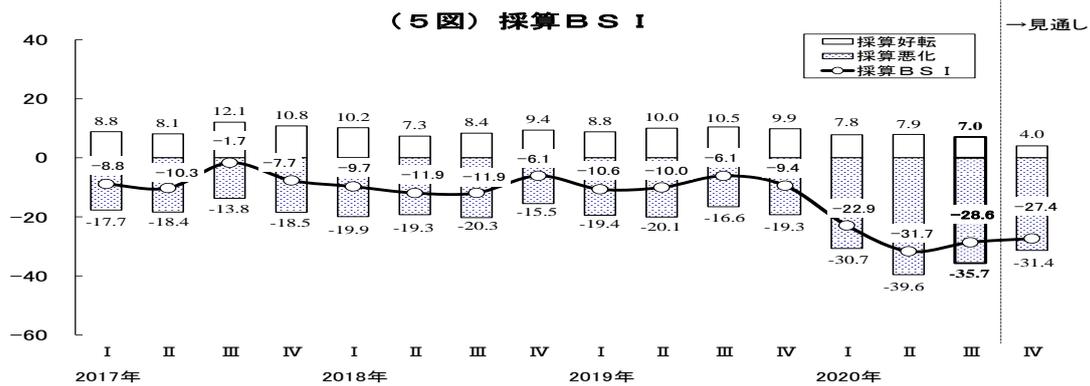
<上昇>「小売業」△30.0(同12.9ポイント上昇) 衣服、家具、自動車など良化

「建設業」△7.0(同6.0ポイント上昇) 職別工事、設備工事など良化

「卸売業」△20.4(同5.5ポイント上昇) 飲食料品、機械器具など良化

<低下>「製造業」△33.3(同4.0ポイント低下) 食料品、印刷、電子部品・デバイスなど悪化

「運輸・サービス業」△52.2(同0.2ポイント低下) 不動産賃貸など悪化



[5] 設備投資 ～ 製造業低下、非製造業上昇～

◎「製造業」△20.4（前期比4.6ポイント低下 2期ぶり低下） ↘

・食料品、パルプ・紙、精密機械など上昇、生コン、電子部品・デバイスなど低下

◎「非製造業」△20.5（前期比2.0ポイント上昇 3期ぶり上昇） ↗

<上昇>「小売業」△12.9(同13.0ポイント上昇) 飲食料品、その他の小売業で上昇

「卸売業」△12.2(同2.3ポイント上昇) 各種商品、飲食料品でやや上昇

「建設業」△17.1(同1.1ポイント上昇) 職別工事、総合工事で上昇

<低下>「運輸・サービス業」△36.0(同3.3ポイント低下) 鉄道、道路貨物運送などで低下



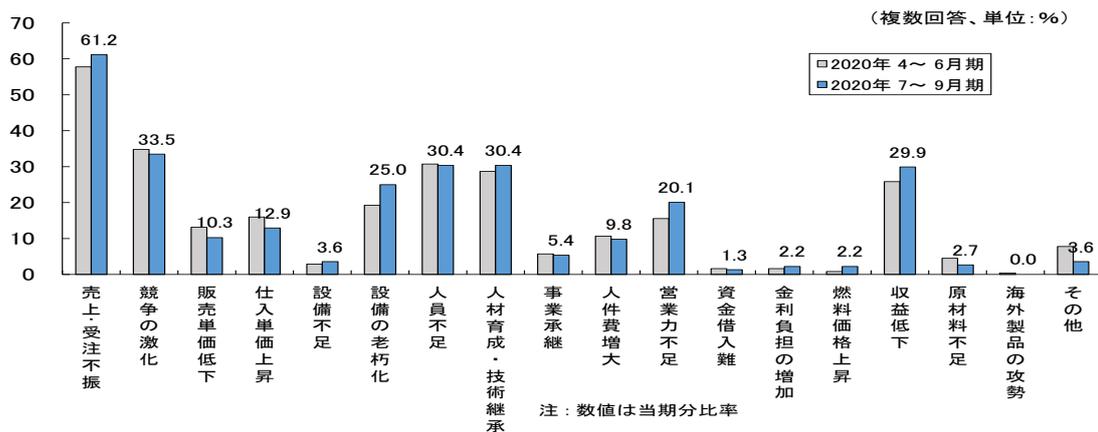
2

経営上の問題点 ～「売上・受注不振」が最多～

◎「売上・受注不振」が61.2%と最多

- ・全産業 「売上・受注不振」最多 61.2% 次いで「競争の激化」 33.5%
- (製造業) 「売上・受注不振」最多 73.6%
- (非製造業) 「売上・受注不振」最多 57.3%

(7図) 経営上の問題点



3

来期の見通し ～「業況BSI」上昇～

◎来期(2020年10～12月期)の全産業「業況BSI」△44.3(当期比2.0ポイント上昇)

<好転>小売業 △41.9(同12.9ポイント上昇) 衣服、飲食料品など上昇

運輸・サービス業△52.0(同9.5ポイント上昇) 道路貨物運送、不動産賃貸など上昇

製造業 △42.6(同5.6ポイント上昇) 食料品、パルプ・紙、生コンなど上昇

<悪化>建設業 △31.1(同9.4ポイント低下) 職別工事で低下

卸売業 △50.9(同5.4ポイント低下) 繊維、飲食料品、機械器具など低下

(8図) 業況BSIの見通しと実績の推移

